

ライフステージに合った支援について

ライフステージごとにおける具体的な内容

乳幼児期



● 新生児訪問・乳幼児健診・育児相談

発達に心配があるときは、いつでもご相談ください。関係機関につないでくれます。相談してみることで、さまざまな気づきや学びがあります。専門家に様子を見てもらうことで適切なアドバイスがもらえます。子どもの発達不安だけではなく、親の育児不安など様々な子育ての悩みや心配を相談できます。

● 療育における支援

さまざまな児童発達支援センターや小児のリハビリ施設のある病院などでは、それぞれ子どものためのカリキュラムを組み立てています。リトミックや音楽療法など取り入れているところもあり、子どもの発達をうながします。

● 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・特別支援学校 幼稚部

「保育所(園)・幼稚園・認定こども園」では、お子さんの状況に応じて先生の配置状況を調整することができます。ただし、園によって条件が異なるので、各園に確認してください。「特別支援学校 幼稚部」では、お子さんの状態に応じて、より専門的な指導を行っています。

巡回相談事業(乳幼児育成指導事業)

こども家庭課母子保健係(市役所)の保健師と臨床心理士等が、市内の各保育所(園)・こども園や幼稚園を訪問し、発達が気になるお子さんへ早い時期から支援を行えるようにしています。



ふくおか・まごころ駐車場制度



利用証のデザイン

障がいのある方など車の乗り降りや移動に配慮の必要な方や妊産婦(妊娠7ヶ月～産後3ヶ月)が、公共施設、店舗等の指定された駐車場等に車を止めて、安全かつ安心して施設を利用できるように支援する制度が平成24年2月から始まりました。対象となる方には「ふくおか・まごころ駐車場」の利用証を交付しています。

※利用証の交付は、お体の状況によって制限があります。くわしくは下記までお問い合わせいただくか、県庁ホームページをご覧ください。

【申請・問い合わせ】

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 総務企画課
(飯塚総合庁舎2階)
☎ 0948-21-4911 fax 0948-24-0186

【福岡県庁ホームページ】

ふくおか・まごころ駐車場

- 赤色…車いす常時利用の身障者で自ら運転する人
- 緑色…身体・知的・精神障がいのある人、高齢者(要介護)、難病患者
- オレンジ色…妊産婦、けが人



★このような支援もあります★ 災害のときの福祉避難所



大規模災害などで避難生活が長期化するおそれがあり、高齢や障がいなどの理由で、公共施設などの指定避難所での生活が困難な方のために、市が開設する二次的な避難所「福祉避難所」というものがあります。最初から開設されるわけではありません。まずは、お近くの指定避難所に避難してください。

事業所名	住所	電話番号
障がい者支援施設 笠置寮 福祉型障がい児入所施設 穂波学園	〒820-0051 飯塚市庄司 1150	0948-22-3022
指定障がい者支援施設 笠松あんじゃ園	〒820-0111 飯塚市有安 959-4	0948-82-0153
しょうがい者支援施設 大地の森	〒820-1113 飯塚市佐與字尾笠 1497-2	0948-92-5055
セルフちくほ	〒820-0701 飯塚市長尾 516-1	0948-72-3113
障がい者支援施設 桂木とくのみ園	〒820-0049 飯塚市建花寺 975-1	0948-29-8800
障害者支援施設 梅香苑	〒820-0046 飯塚市大日寺 1213-1	0948-25-7500
障がい者支援施設 光ヶ丘学園	〒820-1111 飯塚市勢田 119-14	0948-96-2001
障がい者支援施設 あかね園	〒820-0704 飯塚市阿恵 1633	0948-72-0502